

〔令和6年度事務事業〕

Ⅰ. 基本情報										
事業の位置付け										
1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 〜Children's future〜		施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実		
			有	取組の方向性	③学校施設の充実					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
寄与 する KPI		有・無	指標名	—						
無	現状値	—		目標値	—					
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			— 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			学校教育法						
事業の概要										
5	事業の実施主体			本庁						
6	事業の対象			学校園施設（中学校43校）、市立中学校生徒、教職員、保護者、地域住民				対象数	単位	
								-	-	
7	事業の目的			学校園の財産（土地建物）の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。						
8	事業内容			財産管理（境界確定・取得・処分等）、電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の法定点検、浄化槽・空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分、学校安全管理員配置 等						
	※国・府の基準より上回って実施した内容			—						
9	主な支出先			委託業者						
10	公民連携・協働事業			—						

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、生徒の安全安心が確保されている学校数	校	目標値	43	43	43	43
			実績値	43	43		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		生徒の健やかな成長のためには、安心・安全で良好な教育環境を確保する必要がある。					
目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	建築物等定期点検の実施	校	目標値	43	43	43	
			実績値	43	43		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		建築物等の安全確保の徹底					
目標値の設定根拠・算出方法		市立全学校を対象とする。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	学校園施設保全事業（中学校）	事業番号	038-133
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	165,600	165,305	172,977	161,958	187,284
	財源内 国支出金	0	0	0		2,247
	財源内 府支出金	0	0	0		0
	財源内 市債	0	0	0		0
	財源内 その他（ ）	0	0	0		0
	財源内 受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	財源内 一般財源	165,600	165,305	172,977	161,958	185,037
14	人件費（b）	15,840	11,907	13,389	13,389	12,888
15	年間経費（c）=(a)+(b)	181,440	177,212	186,366	175,347	200,172

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	安全管理業務	決算		45,983	45,983	産業廃棄物[廃プラスチック類等] 収集運搬処理業務	決算		2,460	2,460
		予算		50,348	50,348		予算		8,890	8,890
	廃蛍光灯・堺市立学校園再資源化物等収集運搬処理業務	決算		2,160	2,160	警備業務	決算		29,610	29,610
		予算		3,359	3,359		予算		31,861	31,861
	毎日ごみ回収	決算		23,587	23,587	建物定期点検業務・エレベータ設備保守点検業務	決算		14,975	14,975
		予算		23,588	23,588		予算		15,839	15,839
	冷暖房及び空調設備保守点検業務	決算		8,562	8,562	その他（委託料等）	決算		28,284	28,284
		予算		8,612	8,612		予算		38,449	36,202
	電気管理業務	決算		6,337	6,337		決算			
		予算		6,338	6,338		予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 建築物等定期点検の実施	校	43	43
	② 上記①にかかる年間経費	千円	177,212	175,347
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	4,121,209	4,077,837
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・良好な学校施設機能を維持していく必要がある。
	・学校の施設や設備について、維持管理の業務が多数ある中、欠かすことのできない各種法定点検業務の実施、最低限の産業廃棄物の収集運搬、処分業務を行ったことなどにより、必要最低限の経費で適切な管理を行うことができた。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	学校園の財産（土地建物）の管理や、施設設備の保全を適切に行い、良好な教育施設機能の維持を図った。
	・電気保安設備・給水設備・消防設備・建築物等の全校定期点検の実施により、漏電、断水、火災、及び建築物劣化による等の危険を未然に防止したことで、施設設備の保全に寄与した。 ・浄化槽（設置校1校）、空調機（GHP:ガス・ヒートポンプ・エアコン）、エレベーター（設置校20校）の保守点検の全校実施により、トイレ汚水の衛生管理、機器故障等による空調不良、エレベーター故障、エレベーター事故を未然に防止したことで、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。 ・樹木剪定、下水管清掃、ごみ処分により、周辺地域への樹木による悪影響防止、大雨、台風等による被害の防止を図ったこと、学校の廃棄物処分を実施したことで、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。 ・解施設点検を主な業務として安全管理員を全中学校（43校）に配置し、夜間は機械警備を実施したことにより、生徒、職員の安全確保を実施し、また、学校施設の安全確保を実施したこと、施設設備の保全、及び良好な教育施設機能の維持に寄与した。